

## NTTドコモとノキアの新しい携帯電話端末に Adobe Flash Lite 3 が採用

**Flash Video の視聴をはじめ、  
よりリッチなコンテンツやアプリケーションの操作が実現**

**【2007年10月31日】**

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：ギャレット イルグ（Garrett J. Igg）以下、アドビシステムズ）は本日、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（以下、NTTドコモ）と、ノキア・コーポレーション（以下、ノキア）から新たに提供される携帯電話端末に、携帯端末向けに特別に開発された Adobe® Flash® Player である Adobe Flash Lite™ 3 が採用されたと発表しました。

Flash Lite 3 が搭載されたことにより、ユーザは Adobe Flash の動画フォーマットである Flash Video の視聴や、Flash が使用されている Web サイトの閲覧をはじめ、魅力あるインターフェイスや携帯端末向け情報および、アプリケーションのダウンロードや操作が行えるようになります。また、Flash Video の再生機能は Real Time Messaging Protocol（RTMP）経由で Adobe Flash Media Server からストリーミングされるビデオはもちろん、Web サイト上のプログレッシブダウンロードにも対応しています。これにより、携帯端末メーカーや通信事業者、コンテンツプロバイダは、新しいビジネスモデルとして製品やサービスの差別化が可能になります。

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの執行役員プロダクト & サービス本部マルチメディアサービス部長である夏野 剛氏は、「NTTドコモでは世界で最初に Flash Lite 3 に対応した携帯端末を出荷することで、アドビシステムズ社との協力を継続できることを嬉しく思っています。NTTドコモでは、よりリッチで魅力的なモバイルアプリケーションをお客様に提供することで、当社のサービスをさらに差別化できるものと期待しています」と述べています。

アドビシステムズ社は Flash のオーサリングツールや Flash Lite ランタイム、さらに 100 万人を超えるデザイナーや開発者によるコミュニティなど、Flash の強力なエコシステムを有していることから、Flash Lite は競合ソリューションと比較して大幅な実装コストの削減が可能となり、実装までにかかる時間を最速で 5 分の 1 に短縮することが可能になりました。携帯端末および家電製品向けの Flash に関する詳しい情報は、<http://www.adobe.com/jp/products/mobile/> をご覧ください。

アドビシステムズ株式会社では、アドビシステムズを含め IT 関連企業の合計 8 チームのフットサルチームが参加する「Adobe MAX Cup 2007」を主催しています。11 月 1 日（木）に行なわれる Adobe MAX Japan 2007 の会場では、同日開催される Adobe MAX Cup 2007 決勝戦の様子が、株式会社 J ストリームの技術協力のもと、Adobe Flash Media Server によってライブストリーミング配信される予定です。このライブストリーミング配信は、PC での視聴と同時に Flash Lite 3 を搭載したノキアの携帯電話端末でも視聴することが可能です。なお、Flash Lite 3 を搭載した携帯電話端末向けのライブストリーミング配信は、日本初となります。

### **アドビ システムズ社について**

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。